



イオン北海道からみなさまへ

未来の世代もずっと続いていける 社会を実現するために

お客さまとともに持続可能な未来へ
ミライを変えるって、意外にカンタンだ。↗

サステナブルシフト

環境月間の
3月・6月・10月に
環境配慮型
商品の展開を
強化



6月の環境月間に
合わせてイオン札幌
発寒店で行われた
「えらぼう。未来に
つながる今を」
フェアの様子

イオン北海道は環境や社会に配慮した商品を販売しています

イオン北海道は、地球環境を壊さず、資源も使いすぎず、持続可能な社会を実現するために、毎日の暮らしに身近なものからサステナブルを選ぶ、「サステナブルシフト」を応援しており、店舗では、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」をはじめ、環境や社会に配慮した商品の販売を行っています。

一例として、食品売場では、水産資源や環境に配慮した漁業で獲られた水産物を使った「MSC」商品や、海の環境や生き物、社会や人権に配慮した養殖水産物の認証の「ASC」商品のほか、開発途上国の生産者から適正な価格で継続的に原料を購入することで生産者を支援する「フェアトレード」商品を展開しています。また、衣料品売場のイオンのエシカルファッショングランド「SELF+SERVICE(セルフ+サービス)」では、

環境に配慮した素材を使用した衣料品の提案や衣料品の店頭回収を行っています。

さらに、2024年度はイオン北海道を含む全国のイオングループ16社において、より多くのお客さまに環境に配慮したお買物を意識していただきたいとの思いから、6月の環境月間に、日々の暮らしに密着した事業活動を担うイオンとお取引先さまが手を携え、環境配慮型商品や環境をテーマとした商品やサービスの価値をサプライチェーン全体でお伝えする試み、「えらぼう。未来につながる今を」フェアを開催することになりました。

当社は今後も持続可能な社会の実現に向け、環境に配慮した商品・サービスの提案に積極的に取り組んでまいります。

SDGsの
取り組み



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標1, 8, 10, 12, 13, 14, 15, 17の達成に貢献します。